

「みんな大好き・みんな大切 —子ども向け出前講座—」

人権のひろば～人権・同和教育シリーズ～



人権センターには、人権について考える本やビデオ・DVDがあります。その中には、子どもたちが親しみやすいアニメーションで、いじめや家族の問題などを取り上げたもの、戦争の悲しさや命の大切さを気付かせてくれるもの、違いを認め合い、相手を思いやる気持ちを育てる作品などがあります。

これらは貸し出しもしていますが、子どもたちの成長に応じて、人権の大切さを伝えることが重要であることから、子どもたちが集まる場所に、人権センター職員が出向いて上映する出前講座も行っています。

【みんなで一緒に見ることで】

子どもたちは、驚いたり笑ったりしながら真剣に作品を見ています。それは、日頃から保育園、幼稚園、学校のほか、学童保育、地域やご家庭などでも、命の大切さや友だちと仲良くすることについて、伝えていただいているからです。さらに、みんなと一緒に見ることで、友だちの反応や感想を共有することができ、作品のメッセージがより印象深いものになるようです。

この子ども向け出前講座は、「みんな大好き・みんなたいせつ」といいます。「自分を、そして周囲の人のこま

とも大切にできるように育ってほしい。」そうしたメッセージと一緒に子どもたちに伝えていきましょう。



子ども向け出前講座の様子

問い合わせ先
人権センター
(☎354-8609 FAX354-8611)

表紙こぼれ話

今月は、潮吹き防波堤や稲葉翁記念公園がある旧港から撮影した「四日市港の日の出」です。

潮吹き防波堤は、1894（明治27）年の四日市港の改修時に、オランダ人技師ヨハネス・デ・レーケの設計で造られたと言われています。波の力を弱めるために大小二重の防波堤があり、小堤を越えた波が大堤の水抜き穴から抜ける構造になっていて、波があたると、水抜き穴から海水を吹き出したので、潮吹き防波堤と呼ばれています。

1996（平成8）年、港湾施設として全国で初めて国の重要文化財に指定されました。

■アクセスについて
三重交通バス「相生橋」下車
徒歩5分

今年度の表紙のテーマは、「四日市の心に残る風景」です。四季折々に見ることができる四日市の美しい風景をご紹介します。

■おまけショット



稲葉翁記念公園には、潮吹き防波堤の仕組みが分かるレプリカがあります。ボタンを押すと、波が起きて、防波堤の穴から潮を吹き出し、波消しをする仕組みを確認できます。ぜひ試してみてください。

■問い合わせ先
広報広聴課
(☎354-8244 FAX354-3974)

下のQRコードを読み取って、四日市市オリジナルアプリ「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね！
今回は、「稲葉翁記念公園」を紹介するよ！



「まるごと四日市」のサイト

四日市市のゆるキャラ
「こにゅうどうくん」

※「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「こにゅうどうくん」のイラストにスマートフォンなどをかざせば動画が見られます

『交通事故・借金問題・相続・離婚・不動産・その他法律問題』でお困りではありませんか？

借金
借金で困っています。会社やお店はどうすればいい？

交通事故
保険会社の対応に納得できません。これからの交渉はどうすればいい？

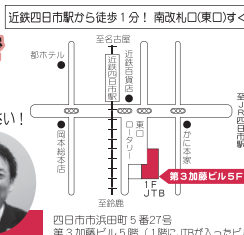


相続
遺産分割の話し合いができません。

離婚
調停や裁判の対応の仕方がわかりません。

「安心してご相談ください！
お一人お一人私が丁寧に
対応します！」

まずはお電話ください！



尾市法律事務所

弁護士 尾市 淳二 (三重弁護士会所属)

☎《予約制》059-350-2080

(財)日弁連交通事故相談センター三重県支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士

◆交通事故・借金問題のご相談は無料です◆
◆一般法律相談料(初回)30分 5,000円(税別)◆

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 313,311人 [11月末日現在(前年比-705)] ■火災件数 7件 [11月分(前年比-5)] ■交通事故件数 1,037件 [11月分]